

情報セキュリティ基本方針

有限会社コウシン設備（以下「当社」といいます）は、空調設備ダクトの製造・工事、設計施工及び現場管理、出前授業などの次なる世代の育成活動、資格取得などによる外国人実習生の教育活動を事業として行っています。

当社が事業活動を展開する上で知り得る各種情報を適切に保護し、適切に管理することを経営上の最重要課題の一つに位置付け、情報セキュリティ対策を講じます。

当社は、役員をはじめとする全従業員（以下「役職員」といいます）に当該基本方針を遵守させ、情報セキュリティマネジメントシステムの継続的な改善に努めるとともに、情報セキュリティ管理体制を維持していくことを宣言いたします。

・情報セキュリティ管理体制の構築

当社は、情報セキュリティに関する規程を整備し、役職員にこれを遵守させて、情報セキュリティ対策を講じます。また、情報セキュリティ責任者は新たな脅威及び脆弱性に関する警戒情報及び個人情報の保護に関する情報を専門機関等から適時に入手し、共有する。

・情報セキュリティに関する法令・規範等の遵守

当社は、情報セキュリティに関する法令その他の規範及び契約上の義務を遵守するため、情報資産の管理および運用に関する規程等を整備し、すべての役職員への周知徹底を実施します。

・情報セキュリティに対する意識向上

すべての役職員に当社事業に必要で価値がある情報及び個人情報（以下「情報資産」という）を保護することの重要性および情報セキュリティに対する役割と責任についての認識を向上させるため、定期的に情報セキュリティに関する教育を実施します。

・情報セキュリティの脅威への対応

当社の事業所または社内システム等への不正侵入または情報資産の漏えい、改ざん、紛失、破壊、利用の妨害等の脅威が生じないように、事前にこれらのリスクアセスメントを適切に実施し、十分かつ適切な対策を講じます。

・アクセス制限方針

特定の情報資産へのアクセス権が、同一人物に集中することで発生し得る不正行為等を考慮し、役職員業務・職務に応じた必要最低限のアクセス権を付与します。

・情報セキュリティインシデント対応

不正アクセス、あるいは機密情報の流出など、セキュリティ上の脅威となる事象（以下「情報セキュリティインシデント」という）が発生した場合、影響範囲を判断し適宜対応する。

2021年4月13日

有限会社 コウシン設備
代表取締役
堂口幸信